



～乙中学校で目指す生徒像～

**地域の良さに触れながら 広い視野をもち 自ら将来を切り拓く生徒**

**乙♥チャレンジ**

乙♥チャレンジ は乙中学校コミュニティ・スクールのスローガンです！

胎内市立乙中学校

学校運営協議会(CS)だより第6号

令和5年10月30日

文責：担当

## 2年生職場体験～働く「苦勞」と「喜び」～

10月4日(水)～6日(金)の3日間。胎内市内の各事業所で乙中2年生は職場体験を行いました。コロナ禍でなかなかできなかったこの職場体験は約4年ぶりのこととなります。2年生は職場に関する事前学習はもちろん、話し方などコミュニケーションについても鍛え、この職場体験のために準備してきました。思えば1人で事業所に電話を



し、1人で事前打ち合わせをし、1人でその職場で活動する。さぞ緊張したことでしょう。心細かったでしょう。でも、1人だったからこそ、**事業所で働く人たちの凄さやあたたかみをより強く実感できたのではないのでしょうか。**2年生に話を聞くと多くの人がその事業所ならではの活動をさせていただいたとのこと。本当に貴重体験となりましたね。お忙しい中、生徒を受け入れ、体験を支えていただいた各事業所の皆様、本当にありがとうございました！この経験を経てひと回りたくましくなった2年生！楽しみです！

### 【訂正とお詫び】

9月27日に発行したコミュニティ・スクールだよりにおいて、2年生の職場体験先の事業所を紹介した際、「菅原デンキ」と社名を誤って記載しておりました。正しくは、「菅原電気工事」です。お詫びして訂正いたします。大変申し訳ありませんでした。

## 1年生さつま芋掘り！～猛暑少雨にも負けず～

10月20日(金)に1年生は乙中の畑で栽培していたさつま芋の収穫作業を行いました。例年この乙中のさつま芋栽培を監修、支援いただいている農家の岡田さんにこの日はお越しいただき、「**芋を掘る時は、芋を傷つけないように丁寧に丁寧に掘ってください。**傷がつくとそこから腐りだしてしまうので。」と教えていただいた上で、掘り作業は開始さ



れました。1年生は苗植えをした5月からこの日まで水やりを丁寧に行ってきました。1学年部の先生方、とりわけ学年主任の先生はあの猛暑で雨が全く降らない夏休み中、何度も畑の様子を見に行っていたそうです。その甲斐あって、さつま芋は多く、大きく実っていました。結果は大収穫！1年生は次から次へと表れる大きなさつま芋に驚きと喜びで溢れていました。このさつま芋は熟成期間に入りますが、その間このさつま芋をどのように活用するか1年生で検討していく予定です。ここまで支援してくださった岡田さん、畑を耕耘してくれた齋藤さんや御友人に心から感謝申し上げます。



## 3年生きのと桜整備&祈念絵馬づくり



10月6日(金)に3年生が乙宝寺境内の裏にあるきのと桜の周りの雑草取りを行いました。今回は3学年PTA行事も兼ねて3年生保護者の多くの皆さんにも参加していただきました。夏の猛暑、少雨の影響はこの地に出ていたようで、雑草がうっそうと生い茂っていたところ、桜の木の生長を助けるため、熱心に除草作業を行いました。その後は、乙まんじゅう屋

の久世さん監修のもと、新たに自分の願い事を書いた絵馬をつくり、桜の木の根元に立てました。この学年は小学6年生の時にも絵馬を書いており、その時のものを取って、今度は中学3年生としての願いを書きました。祈願成就を心から祈っています。この活動を援助いただいた久世さん、そして平日にもかかわらず参加していただいた3年生の保護者の皆様、誠にありがとうございました。



## 2年生桃崎浜ゴミ拾い第2弾&看板づくり

9月30日(土)胎内教育の日の午前中に2年生は桃崎浜のごみ拾いを行いました。7月19日に続く第2弾の今回は、2学年PTA行事も兼ねて、多くの2年生保護者の方にも参加いただき、一緒にゴミ拾いを行いました。7月のゴミ拾いで、海岸には漂流した海からのゴミもあるが、この場に捨てられたゴミも多いことに気付いた2年生と先生方は、ごみを捨てる人が少しでも減るように、ごみ



捨て防止の立て看板を制作しました。「きれいな海のために」「魚たちのために」そんな言葉が子どもたちらしい文字やイラストで作られています。この看板は桃崎浜区長さんにお渡しし、適宜設置される予定です。「地元の海を守りたい!」強い気持ちを感じます。



## 合唱コンクール~心ひとつに歌声のせて~

10月19日(木)に令和5年度乙中学校合唱コンクールが行われました。今年は改築された胎内市産業文化会館で開催され、平日にもかかわらず多くの方々にお越しいただきました。伴奏者は夏休み前から、そして実行委員は体育祭準備期間から活動をすすめていました。人になかなか気付かれないところでの苦労が、多々あったことと思います。本当にお疲れさまでした。そして各学年たくさん練習を重ね、本番はどの学年も美しい合唱を披露していました。また、今年もアトラクションとして職員合唱を行いました。昨年に引き続きピアノ伴奏いただいた森田さん、職員と共に合唱に参加してくれたコーディネーターのお三方、そして今年も特別審査員としてお越しいただいた新発田高校の石井先生、誠にありがとうございました。

「『優しい心』で過ごせば『優しい合唱』ができる!」というアドバイス。大切に!

